

録画機能を使う

以下の項目は本機に搭載されている地デジ録画機能についての説明などをご案内いたします。

番組録画（予約）機能について..... 19
番組録画に関する各機能を使う..... 22

録画用外部メモリーの準備 20

番組録画（予約）機能について

録画機能をご利用いただく前に、下記をよくお読みになり正しくご理解の上、ご利用ください。

- 本機は<シングルチューナー>搭載モデルです。裏番組録画機能（視聴中の番組以外の番組を録画する機能）はありません。
- 本機には録画用ディスク（メモリー）は内蔵されておりません。録画機能をご利用になる場合は、市販品の USB メモリー等を別途ご用意ください。（地デジ録画用スロット：USB メモリー：容量 256GB まで動作確認済／外付け HDD：500GB まで動作確認済）
（※データ転送方式が 2013 年現在の規格から変更された HDD では使用できない場合があります。）
- 本機搭載の USB スロットで読み込み可能なファイルシステム（ディスク形式）は【FAT32 形式】にフォーマットされたディスクの読み込みが可能です。exFAT 形式等には対応しておりません。特に大容量のメモリーや HDD をご使用される場合はファイルシステム形式をご確認いただき、本機非対応形式の場合はパソコンなどで形式変更してからご使用ください。
- 本機に録画用として装着する USB メモリー等は、事前に試し録画を行い、正常に動作するかお確かめください。
- 本機で録画したデータは MTS ファイル（拡張子 .mts）として保存されます。
- 録画機能は入力ソースが「DTV（テレビモード）」でのみ利用可能です。録画機能を利用する際は入力ソースを外部入力に変更しないようにご注意ください。特に録画の予約を設定している場合、外部機器を利用中に録画予約を設定した時刻がきても、入力ソースは自動変更されない為、録画機能は実行できません。
- 録画中に入力ソースを外部機器入力に切り換えると、システムが切り換わる為、録画が途中で強制終了します。
- 録画中は、録画中のチャンネル以外の番組への切換えなどの操作はできません。
- 何らかの理由（主電源が切れた、電波が途切れた、など）で録画が中断した場合、データが破損して再生できない場合があります。
- 番組ガイドは約 8 日後まで取得できます。番組ガイドで表示できない先の日付を予約する場合は指定録画で日付指定をしてください。
- 同じ時間帯に重複した番組を録画することはできません。
- 本機で録画したデータはその他の再生機器では再生できません。また本機で録画したデータは本機でのみご視聴ください。
- コピー禁止の番組や、外部機器（DVD プレーヤーなど）からの入力データを記録（録画）することはできません。本機で受信したテレビ放送の番組のみ録画が可能です。
- 著作権保護の為、本機で録画したデータの移動やコピーは絶対に行なわないでください。
- 故障などの理由で本機を修理や交換した場合、以前に記録した録画データは視聴できなくなる場合があります。予めご了承ください。
- 本機で録画した録画データは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内でお楽しみいただく以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。録画データを個人または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内でお楽しみいただく以外に、許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで送信や掲示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。
 - ・録画した番組を自分のホームページや SNS などに載せる
 - ・録画した番組をメールなどで他人へ送る
 - ・録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸し出す
- 著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もありますので、自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害などに関して、当社は一切の責任を負いません。



注意

※録画機能をご利用になる場合、録画用として別途市販などの USB メモリーや HDD が必須です。
録画用メモリーが正しく装着されていない場合、録画機能は利用できません。



注意

※外部メディア（USB メモリーや HDD など）はメーカーや型式によっては読み込まない場合があります。
この場合、他メーカーや型式のメディアで読み込み可能かをお確かめください。
※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。予めご了承ください。

（※録画用メモリーについての詳細は、P20 ～をご参照ください）

録画用外部メモリの準備

録画機能を使用する場合、市販の USB メモリーや USB 外付け HDD が別途必要です。
電気店などで別途ご購入の上、ご用意ください。

●別途必要なもの：□USB メモリーや外付け HDD などのデータ記憶装置

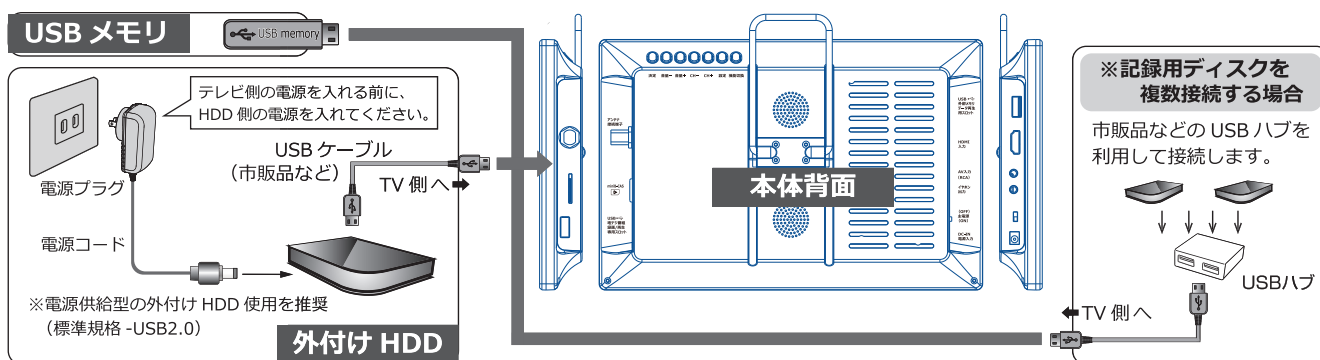
* 外付け HDD は次のものを推奨：●電源供給型 ●標準規格 -USB2.0 ●容量：～ 500GB

＜大容量メモリー（32GB 以上）をご利用される場合＞

■本機の USB スロットで認識可能なファイルシステムは【FAT32 形式】にフォーマットされたディスクの読み込みが可能です。大容量タイプのメモリーや HDD の場合、購入初期時のファイルシステムが exFAT 形式や NTFS 形式であることが多い為、ディスク購入後すぐに本機と接続しても正常に認識しない場合があります。この場合は、パソコンなどで、購入されたディスクのファイルシステムを FAT32 形式にフォーマットしてから本機と接続してください。（HDD のフォーマット等につきましては各 HDD 製造メーカー等にお問合せください）

接続のしかた

本機側面の「録画用 USB スロット」に USB メモリーや HDD を接続します。



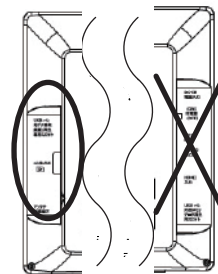
お知らせ

- USB ハブを使用することで、同時に 2 台までのディスクの接続が可能です。
- 外付けディスクをフォーマットする時は、必ずテレビと 1 対 1 で接続してください。
- 本機に接続する外付けディスクのメモリー容量は、500GB までのディスクを推奨いたします。



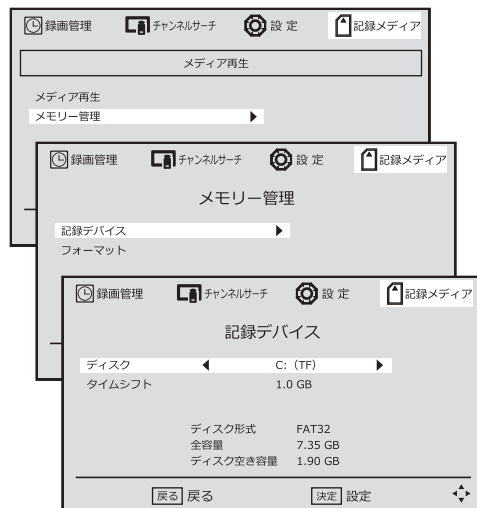
注意

- ※録画用スロットに正しく装着してください。
（データ再生用スロットに装着しても地デジ録画機能は利用できません）
- ※パソコンなどその他の機器で使用していた USB メモリー等を本機で使用した場合、保存していたデータなどは消去される場合があります。
- ※本機で録画保存したデータは他の機器で視聴・再生は行わないでください。



メディアの状態を確認する

下図を参照に、装着した 録画用メモリーの状態を確認できます。



- ① リモコンの「設定」を押して設定メニューを表示します
- ② 「◀」「▶」で記録メディアにカーソルを合わせます
- ③ 「▲」「▼」でメモリー管理にカーソルを合わせて「決定」を押します
↓（メモリー管理画面に移行）
- ④ 「▲」「▼」でカーソルを記録デバイスに合わせて「決定」を押します
- ⑤ 記録デバイスの状態が表示されます
- ⑥ 「▲」「▼」「◀」「▶」で各カーソル移動／
「決定」で各項目を設定／「戻る」で前の画面に戻ります

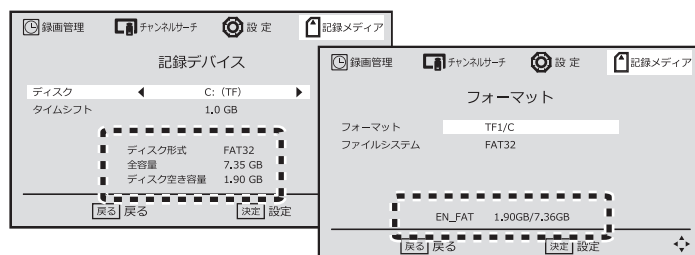
・タイムシフト：タイムシフト機能に割り当てる容量を設定します
（タイムシフト機能については P24 ～を参照ください）

*「正しく録画用メモリーを装着していない」「本機で認識できていない」場合、
「メモリーデバイスがありません」と表示されます

録画用外部メモリーの準備

メディアの状態を確認する（続き）

装着した録画用メモリーが正しく認識されない場合、下記ご確認ください。



① メモリー管理画面から、
＜記録デバイス＞または＜フォーマット＞に移行。

② 枠内の情報を確認してください。

※点線枠内に現在装着中の録画用ディスクの状態が表示されます。

* 本機で読み込み可能な形式のディスクの場合、＜ディスク形式＞＜ディスク全容量＞＜ディスク空き容量＞が正しく表示されます。
(※FAT16 形式の場合、ディスク形式などは表示されますが、本機では非対応形式の為、使用することはできません)
(※exFAT 形式の場合、＜ディスク形式：NTFS＞＜ディスク全容量：0MB＞＜ディスク空き容量：0MB＞などと表示され正しく認識できず使用できません。



注意

■ ファイルシステム形式にご注意ください。(非対応形式のディスクは読み込みできません)

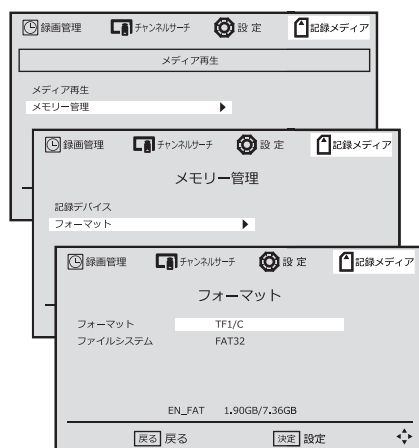
■ 地デジ録画機能を使用する際はディスク空き容量にご注意ください。

※ディスク空き容量が少ない場合、録画の予約ができません。また予約を設定して予約時間になった状態でディスク空き容量が足りない場合、予約はキャンセルされて録画されません。

※ディスク空き容量が 10MB を切ると全ての録画機能が使用できなくなります。この場合は「新しいメモリなどを別途ご用意いただく」「装着しているカードを再度フォーマットする」などしてディスクの空き容量を確保してください。(※フォーマットは実行後、以前のデータが全て消えます)

録画用メモリーをフォーマットする

下図を参照に、録画用メモリーを FAT32 形式にフォーマットします。



- ① リモコンの「設定」を押して設定メニューを表示します
- ② 「◀」「▶」で記録メディアにカーソルを合わせます
- ③ 「▲」「▼」でメモリー管理にカーソルを合わせて「決定」を押します
↓(メモリー管理画面に移行)
- ④ 「▲」「▼」でカーソルをフォーマットに合わせて「決定」を押します
↓(フォーマット画面に移行)
- ⑤ 「決定」を押すと最終確認が表示されます
- ⑥ 「決定」で初期化／「戻る」で初期化をキャンセルします

* 「正しく録画用メモリーを装着していない」「本機で認識できていない」場合、
「メモリーデバイスがありません」などのエラーが表示されます



注意

※フォーマットを実行すると、カード内に保存していたデータは全て消去されます。カード内に必要なデータがある場合、フォーマット実行前にパソコンやその他のメモリーなどに移動・保管してください。
(データ消去等などによる損害などについて当社は一切その責任を負いません)

容量と録画時間

本機で地デジ番組を録画する場合の目安です。

フルセグ 録画	* 番組データ 1 秒あたり約 1.7MB の場合 ≡ 容量 1GB あたり約 10 分間録画可 空き容量 15GB の録画用メモリーを使用すると、合計約 2.5 時間分の番組を録画可
ワンセグ 録画	* 番組データ 1 秒あたり約 0.04MB の場合 ≡ 容量 1GB あたり約 7 時間録画可 空き容量 15GB の録画用メモリーを使用すると、合計約 100 時間 (4 日分) の録画可

※大まかな目安です。放送番組のデータ量などにより変化しますので予めご了承ください。



注意

※外部メディア (USB メモリーなど) はメーカーや型式によっては読み込まない場合があります。この場合、他メーカーや型式の USB メモリーなどで読み込み可能かをお確かめください。
※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。予めご了承ください。

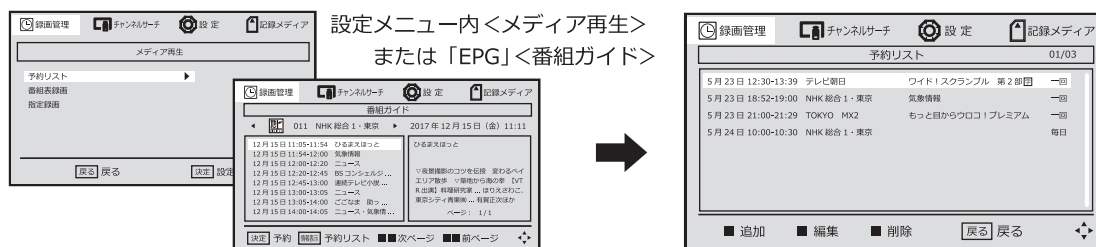
番組録画に関する各機能を使う

録画設定の優先順位について

録画機能の作動優先順位は以下の通りです。

「予約録画」 > 「ダイレクト録画」(タイムシフト機能含む)

* 「予約録画」とは番組表録画および指定録画で録画の予約を設定したものを指します。
録画予約を設定した日時や番組は<予約リスト>から確認や編集ができます。



* 録画予約を設定すると予約の設定が最優先設定となります。予約を設定した日時になると、「ダイレクト録画」で録画中やタイムシフト機能を利用中でも、自動で予約設定したチャンネルに切り換わり録画が始まります。



注意

※録画用メモリーの容量が一杯の場合は録画されませんのでご注意ください。

視聴中の番組を録画する(ダイレクト録画)

現在視聴中のテレビ番組を録画する方法です。



- ① 番組視聴中にリモコンの「録画」ボタンを押します。
- ② 画面中央に「レコーダー開始中、お待ちください」と表示後、録画が始まります。
- ③ 録画を停止する場合は、リモコンの「設定」または「停止」を押します。

- * 録画用メモリーの空き容量が足りない場合、「ディスク容量が満杯です、お待ちください」と表示され録画されません
- * 録画中は画面左上に「録画中」と点滅表示されます。

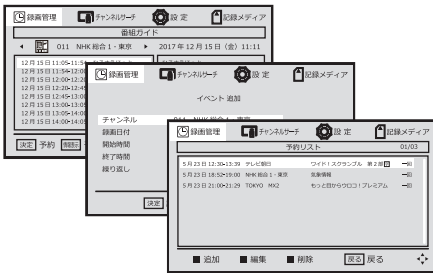
日時を指定して録画予約する(予約録画)



- ① リモコン「設定」を押して設定メニューを表示。
- ② 上段カーソルを「◀」「▶」で録画管理に合わせ「▲」「▼」で下段カーソルを指定録画に移動して「決定」。
- ③ 「▲」「▼」「◀」「▶」「数字ボタン」で予約録画したい放送局や日時を設定して「決定」。
- ④ イベント追加画面が表示されたら各項目を確認して「決定」。
- ⑤ 予約設定が成功すると予約リストが表示されます。
 - ※予約リストが表示されたら設定を確認して「戻る」
 - ※そのまま別の指定録画設定を行なう場合は「赤」
 - ※リスト上の設定を編集したい場合はカーソルを合わせて「緑」
 - ※予約設定を削除したい場合は予約項目にカーソルを合わせて「青」

番組録画に関する各機能を使う

番組ガイドから録画予約する（予約録画）



- ① リモコン「EPG」で番組ガイドを表示。
- ② 「▲／▼／◀／▶／赤／黄」で予約したい番組名に移動して「決定」。
- ③ イベント追加画面が表示されたら各項目を確認して「決定」。
- ④ 予約設定が成功すると予約リストが表示されます。



※＜設定メニュー＞→＜録画管理＞→＜番組表録画＞で、番組ガイドの表示や録画予約も可能です。



注意

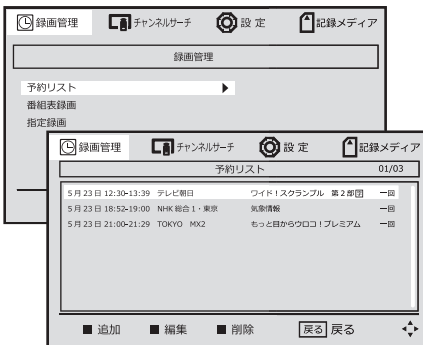
※番組ガイドから録画の予約を設定した後に番組の延長や中止などで放送時間が変更になった場合、本機では自動的に録画時間の延長や番組移動による予約時間の変更などは行なわれません。このような場合は予約リストから予約設定した時間帯を選択の上、手動で編集を行ってください。

(例)

10:00～11:00 までの放送局＜A＞の番組＜B＞を番組ガイドから予約
→前の放送が急遽 10:30 まで放送延長になった為、番組＜B＞は 10:30 からの繰り下げ放送になった
***本機では予約時に設定した放送局＜A＞の 10:00～11:00 の放送が録画がされます**

予約の確認・編集（予約リスト）

予約設定の確認や編集は予約リストから行います。



■予約リストを表示する

- ①リモコン「EPG」を押す（番組ガイド表示）→「情報表示」を押す
- ②＜設定メニュー＞→＜録画管理＞→＜予約リスト＞を選択

■予約リストから確認や編集・削除などを行います。

- *「赤」：リスト外の他の日時指定予約を追加します
- *「▲」「▼」：リスト内のカーソルを移動します
- *「緑」：カーソルで選択した予約の設定を編集します
- *「青」：カーソルで選択した予約の設定を削除します
- *「戻る」：一つ前の画面に戻ります

録画したデータの再生・削除

録画したテレビ番組データの再生や削除する方法です。

■リモコン「録画リスト」を押すと

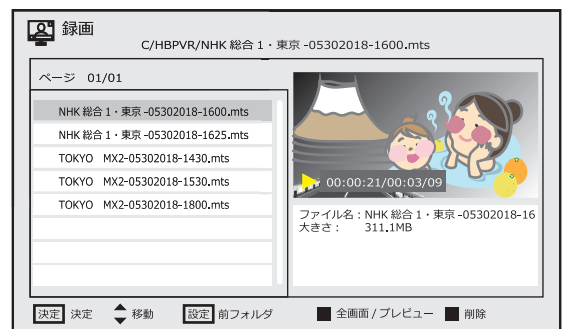
録画したデータのリストが表示されます。

■録画リストから再生や削除したいデータを選択・実行します。

- *「▲」「▼」：リスト内のカーソルを移動
- *「決定」：カーソル移動したデータを実行（再生）
- *「タイムシフト」：再生中データの一時停止／再生
- *「停止」：再生中データの停止
- *「◀◀」「▶▶」：再生中データの早戻し／早送り
(押すごとに x2→x4→x8→x16→x32→解除)
- *「◀◀◀」「▶▶▶」：再生中データの前データへ／次データへ移動
- *「赤」：画面サイズの切換え（全画面表示⇔プレビュー表示）
- *「青」：再生データの再生開始時間の設定（Go to time 機能※）

※Go to time 機能：録画データのスタート時間を指定して移動する機能です。

(例) 録画時間 1 時間のデータで、40 分 10 秒後にスタート時間を指定して移動



- *「緑」：再生中データの手動コマ送り
- *「設定」：一つ上のフォルダへ移動
- *「戻る」：テレビ放送視聴に戻る

＜録画データを削除する＞

■録画リスト内の削除したいデータにカーソルを合わせ「黄」を押します。

- ※「黄」を押すとデータ左側に ☒ が付きます
- 「決定」を一度押すと削除するか選択画面表示（決定／戻る）
- 決定を選択して「決定」を押すとデータ削除が実行されます



注意

※一度削除したデータを復元することはできません。

番組録画に関する各機能を使う

タイムシフト機能を使う（便利機能）

<タイムシフト機能とは ...>

番組視聴中に「タイムシフト」を一度押すと押したところで放送が一時停止！停止した場面の続きから録画用メモリーに録画していきます。再度押すと一時停止した場面の続きから視聴しているように感じる機能です。

【こんな時に便利】 ・好きな番組を視聴中「ちょっと用足しに行かないと」...
・ドラマなどのクライマックスシーンで「宅配便で～す！」...

リモコン「タイムシフト」ボタンを押すと機能がスタートします

タイムシフト機能で使うリモコンボタンは「タイムシフト」「停止」「決定」「戻る」です。

* タイムシフト機能の設定：

● 機能で使うメモリー容量の設定：

<設定メニュー> → <記録メディア> → <メモリー管理> → <記録デバイス> → <タイムシフト>
「◀/▶」(0.5GB / 1.0GB / 1.5GB / 2.0GB / 2.5GB / 3.0GB / 3.5GB / 4.0GB から選択)

■ 番組視聴中に「タイムシフト」を押すと ...



放送が一時停止状態になり

- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<一時停止マーク>



- 一時停止状態の続きからデータ再生
- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<再生マーク>
- ・画面下部に<再生/録画バー>



放送が一時停止状態になり

- ・画面左上に<録画中>
- ・画面中央右に<一時停止マーク>
- ・画面下部に<再生/録画バー>

* <再生/録画>ステータスバー



* トータル時間表示：録画機能スタートから現在までの時間を表示します

* 一時停止/再生時間表示：機能スタートから何秒（分/時間）後に一時停止したか、または再生しているかを表示します

* 使用容量表示：設定したメモリー容量の中で、録画で使用中の容量（赤）と再生して空いた容量（青）を表示します

※一時停止状態で放置しておくとき青で表示されている空き容量がだんだん減っていき、
空き容量が無くなると続きからの放送視聴はできなくなります

■ タイムシフト機能を終了する場合：リモコン「停止」→「決定」で通常のテレビ視聴に戻ります。



注意

※録画用スロットに録画用メモリーが正しく挿入されていない場合や本機が認識できない場合、ディスクの空き容量が少ない（10MB 以下）の場合、録画に関する機能を使用しようとするとエラー表示が出て設定ができません。（<メモリー設備なし> <予約無効> など）

エラー表示の原因をご確認の上、再度設定を行なってください。



注意

※外部メディア（USB メモリーや HDD など）はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。この場合、他メーカーや型式の外部メディアで読み込み可能かをお試しください。

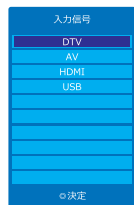
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

（※録画用メモリーについての詳細は、P20 ～をご参照ください）

テレビ(DTV)モード時のリモコン操作／各種設定

以下、テレビ（DTV）モード時の主なりモコン操作や画面表示上メニューから行える各設定項目の詳細などについての説明をご案内いたします。

テレビモード時の 主なリモコン操作 対応ボタン



*電源の ON / OFF

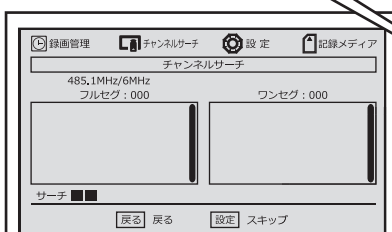
*モード切替 (P26)



④受信レベル確認カード (P15)



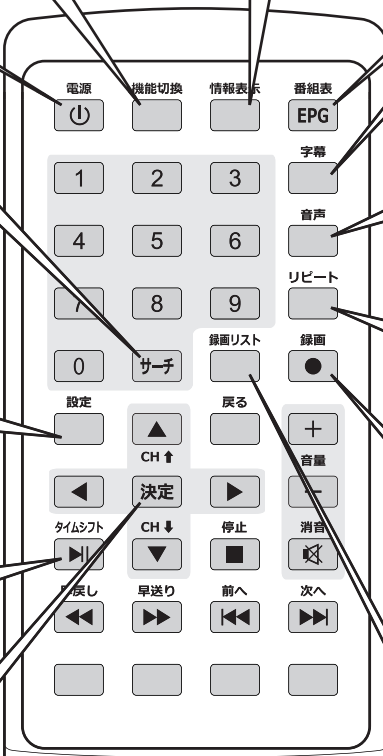
+番組ガイド操作ガイド (P18 / 22)



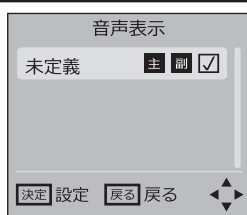
*チャンネルサーチ (P13～)



*設定×二7-(P25~)

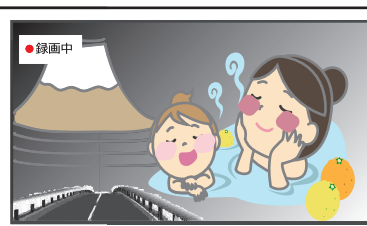


* 字幕オン/オフの切替え

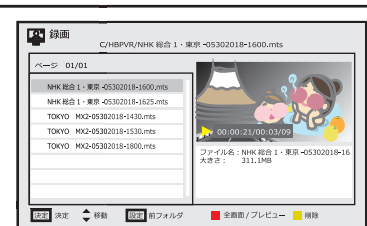


* 音声設定の切換え

*テレビボード時は不使用



*ダイレクト録画 (P22～)



*録画リスト表示 (P23 ~)

*タイムシフト機能 (P24 ~)

*データ再生／一時停止 (▶/II)



*登録チャンネル表示

* 各種設定の実行

* 音量の調整／消音

*チャンネル切換え
／カーソル移動など

設定メニュー

- 録画管理：① 予約リスト→予約リスト表示
② 番組表録画→番組ガイド表示
③ 指定録画 →予約指定設定表示

- ## ■チャンネルサーチ：自動スキャン（受信番組登録）

- 設定：
- ① 解像度（表示解像度を選択：480i / 480P / 720P / 1080i / 1080P * 初期値は 1080P）
 - ② 受信切替（自動/ワンセグ/フルセグ * 初期値は自動）
 - ③ 工場出荷時設定（工場出荷状態に設定を全てリセットします）
 - ④ デバイス情報（システム情報の表示）
 - ⑤ ファームウェア更新 ※通常時は使用しません

- 記録メディア（録画用 microSD スロットにセットした録画用メモリーのデータ管理）:

- ① メディア再生 (録画リストを表示)
② メモリー管理 (録画用メモリーの管理設定画面を表示) ※詳細は P20 ~をご参照ください

    *番組ガイド／録画リスト／他のメニューの操作で使用
(使用する場合は画面上に都度対応ボタンの色が画面上に表示されます)



*番組録画データの操作は上記の各ボタンを使用します。

付加機能を使う

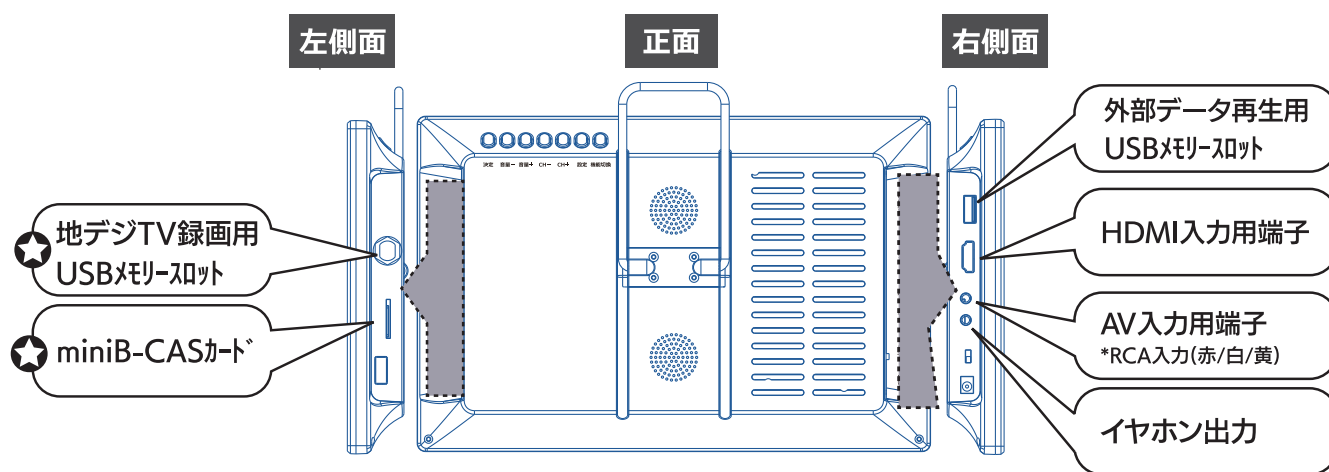
以下の項目は本機に搭載されている付加機能（外部メモリーデータ再生機能やモニター機能など）についての説明などをご案内いたします。

外部機器と接続する 26

外部メモリーデータの再生 27

外部機器と接続する

外部機器と接続する場合、本体側面の各端子と接続します。接続したい外部機器に対応した各端子に接続してください。



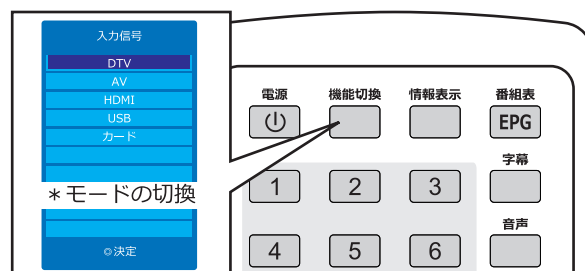
ご注意) ★ マークの挿入口はテレビ機能用のスロットです。外部機器やデータは再生できません。

- 外部データ再生用 USB スロット：
市販の外部メモリー（USB メモリーや HDD など）に、パソコンなどから取り込んだ音楽や動画のデータを本機で視聴・再生する際に使用します。 ※データ再生機能の詳細は P27 ～をご参照ください。
- AV 入力用端子： 付属の AV ケーブルを使用して外部機器と RCA 接続する際に使用します。
- HDMI 入力用端子： 市販の HDMI ケーブルを使用して外部機器と接続する際に使用します。
（本機への入力専用端子です。本機から外部機器へのデータ出力はできません）
（HDMI ケーブルは付属しておりません。別途電気店などでご用意ください）
- 音声出力用端子： イヤホンや外付けスピーカーなどの外部機器と接続する際に使用します。
- ★録画用 USB スロット： テレビ番組の録画機能に関する専用のスロットです。こちらのスロットにパソコンなどから取り込んだデータの視聴・再生はできません。
- ★miniB-CAS カードスロット： miniB-CAS カードは地デジ放送（フルセグ）を視聴する際に常時挿入が必須のカードです。
（miniB-CAS カードの準備に関しては P11 ～をご参照ください）

入力ソース（モード）を切り換える

■リモコン「機能切換」を押す

- 外部機器のモード切換え表示（※数秒で消えます）
- 「▲／▼」で使用する外部機器にカーソルを移動して「決定」
- 接続した各外部機器からの入力ソースに切り換わります



注意

※「AV」モードおよび「HDMI」モードにすると本機は外部機器からの入力ソースのモニターとして作動します。外部機器の操作などは本機ではできません。

外部メモリーデータの再生

本機には静止画や動画などを再生するソフトを搭載しています。

外部メモリーデータ再生用スロット側に USB2.0 メモリーや HDD を接続し、入力モードを切り換えると搭載ソフトが起動してメモリー内に保存されているデータの再生などが行えます。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画 (拡張子) : JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 動画 (拡張子) : MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)
 - * 音楽 (拡張子) : MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * テキスト (拡張子) : テキストファイル (.txt)



注意

※上記ファイル形式でも高画質 (高解像度) データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない／音が出ない／読み込みできないなどが起こる場合があります。

※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります。



注意

■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。

※本機で使用可能な外部メモリー (USB や microSD) は <FAT32 形式> でフォーマットされたメモリーのみ使用できます。<FAT16 形式> や <exFAT 形式> のメモリーは使用できません。



注意

※外部メディア (USB メモリーや HDD など) はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。この場合、他メーカーや型式の外部メディアで読み込み可能かをお試しく下さい。

※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する／削除する

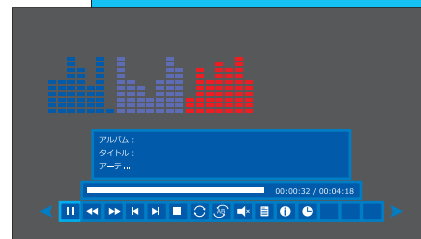
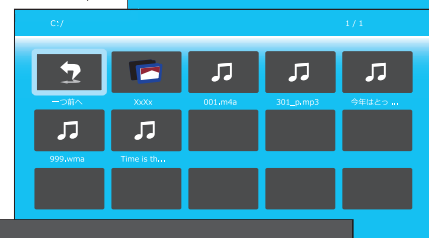
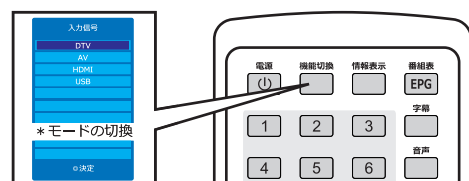
- ① 本機の <外部メモリーデータ再生用スロット> にデータが保存されたメモリーを接続します。
- ② リモコン「機能切換」でモードを【USB】に切り換えます。
- ③ USB モードに画面を切り換えた後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「決定」を押します。

* 選択項目：静止画ファイル再生 / 音楽ファイル再生
/ 動画ファイル再生 / テキストファイル表示

- ④ 再生する項目を選択後「決定」を押すとデバイス項目に移動します。(* 選択項目：一つ前へ / [C])
[C] を選択して「決定」を押すと読み込み可能なデータ (またはフォルダ) が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「決定」を押すと画面が切り換わり、本再生がスタートします。

* 再生を停止する場合は「停止 (■)」

* 一つ前に戻る場合は「戻る」



<データを削除したい場合>

- * 削除したいデータにカーソルを移動させて「赤」を押すと、
<削除しますか？ はい／いいえ> と表示されます。
『はい』を選択して「決定」を押すと、データが削除されます。



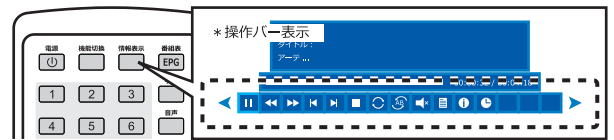
注意

※一度削除したデータを復元することはできません。

外部メモリーデータの再生

データ再生時の操作 <操作バー>

データ再生中に、リモコン「情報表示」を押すと、画面に<操作バー>が表示されます。<操作バー>からデータの再生や一時停止などの操作が行えます。



<静止画ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📖 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 90 90度右回転: 画像を90度右へ回転
- 🔍 拡大ズーム: 最大8倍拡大表示
- 🔍 ※Move View (※本機では使いません)
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])
- 90 90度左回転: 画像を90度左へ回転
- 🔍 縮小ズーム: 最小1/4倍縮小表示

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

<音楽ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶▶ 早送り (=[早送り]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↺
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🔁 A to B リピート: セット地点Aから地点Bまでの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → [決定]: A 地点セット → [決定]: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↺
- 🔇 消音ミュート設定 (=[消音])
- 📖 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- ◀◀ 早戻し (=[早戻し]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])

<動画ファイル再生>



- ▶(II) 再生／一時停止 (=[タイムシフト] ボタン)
- ▶▶ 早送り (=[早送り]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↺
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])
- リピート再生設定 (=[リピート]) ※<None>: 無 → <1>: 1 ファイルリピート → <ALL>: 全ファイルリピート ↺
- 🔁 A to B リピート: セット地点Aから地点Bまでの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → [決定]: A 地点セット → [決定]: B 地点セット&リピート設定 → セットなし ↺
- 📖 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 📄 スロー再生: [決定] を押すごとにスロー再生&倍速切換え ※再生 / x2 / x4 / x8 / x16 ↺
- 📄 ステップ再生: [決定] を押すごとにコマ送り再生
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- 📄 画面表示サイズ切換え: [決定] を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3 ↺
- ◀◀ 早戻し (=[早戻し]) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32 ↻
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

<テキストファイル再生>

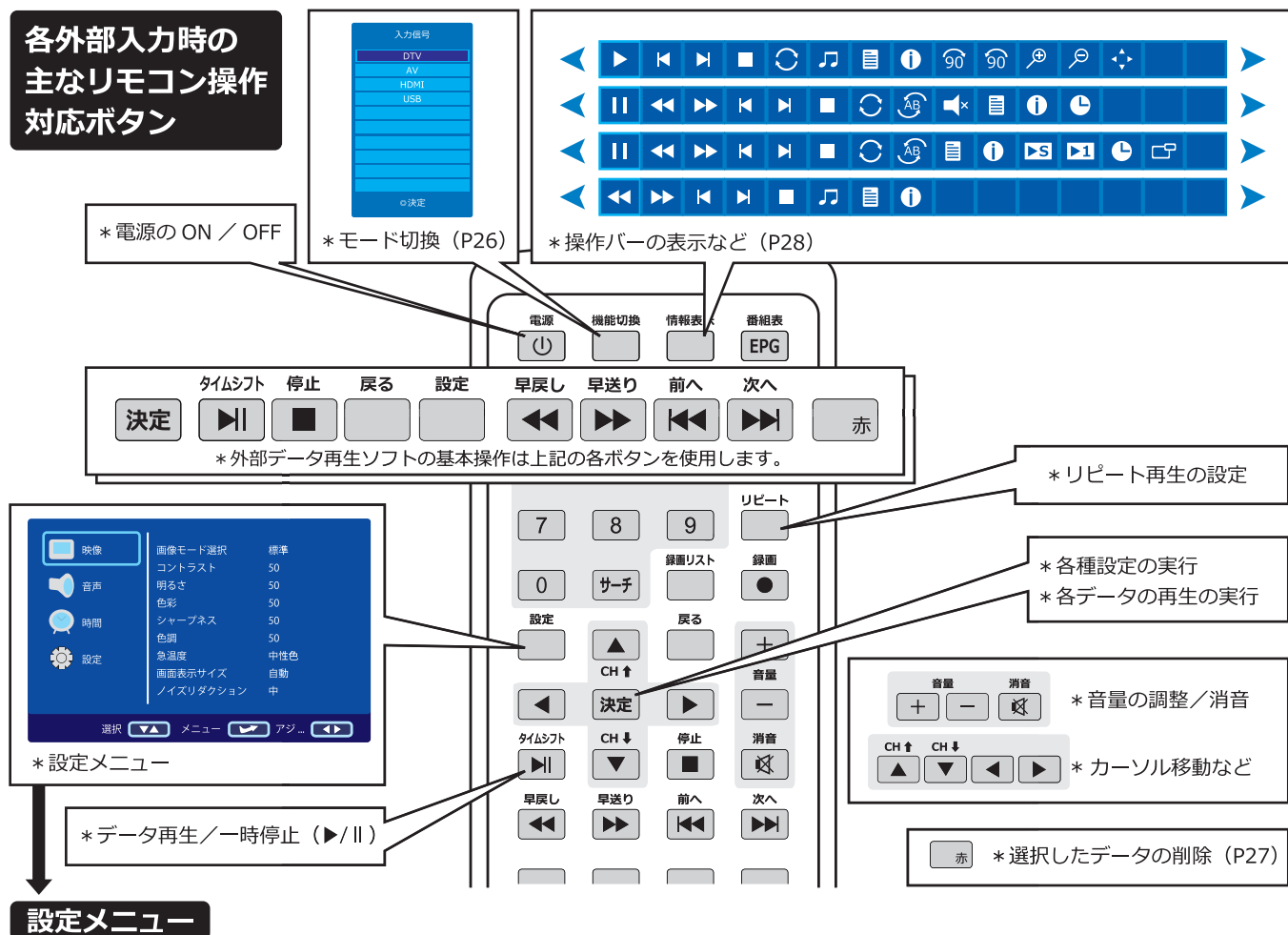


- ◀◀ 前のページへ移動 (=[早戻し])
- ◀ 前のデータへ移動 (=[前へ])
- 再生停止 (=[停止])
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📖 プレイリスト: テキストファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ▶▶ 次のページへ移動 (=[早送り])
- ▶ 次のデータへ移動 (=[次へ])

* 操作バー表示後に操作をしない場合、数秒すると操作バーは消えます。

付加機能使用時のリモコン操作／各種設定

以下、外部入力（AV/HDMI/USB）各モード時の主なリモコン操作や画面表示上メニューから行える各設定項目の詳細などについての説明をご案内いたします。



設定メニュー

- 映像： ① 画像モード選択（標準/ビビット/ユーザー/ソフト）
- ② 色温度（中性色/寒色系/暖色系）
- ③ 画面表示サイズ（※下記参照）
- ④ ノイズリダクション（オフ/デフォルト/高/中/低）

※「コントラスト」「明るさ」「色彩」「シャープネス」「色調」は映像モード選択を「ユーザー」に設定した時に調整が可能です

※画面表示サイズ設定：

- AV モード時（自動/ 4:3 / 16:9 /ズーム 1 /ズーム 2 /パノラマ）
- HDMI モード時（自動/ 4:3 / 16:9 /ズーム 1 /ズーム 2 / Juxt Scan /パノラマ/ Point to point）
- USB モード時（自動/ 4:3 / 16:9）

- 音声： ① 音声モード選択（標準/音楽/映画/スポーツ/ユーザー）
- ② バランス（-50 ~ 0 ~ 50）
- ③ 自動ボリューム（オン/オフ）
- ④ サラウンド（オフ/サラウンド）

※「高音」「低音」は音声モード選択を「ユーザー」に設定した時に調整が可能です

- 時間： ① 日時設定
- ② オフタイマー（オフ/時間設定）
- ③ オンタイマー（オフ/時間設定）
- ④ スリープタイマー（オフ/ 10 分/ 20 分/ 30 分/ 60 分/ 90 分/ 120 分/ 180 分/ 240 分/）
- ⑤ オートスリープ（なし/ 4 時間/ 6 時間/ 8 時間/）

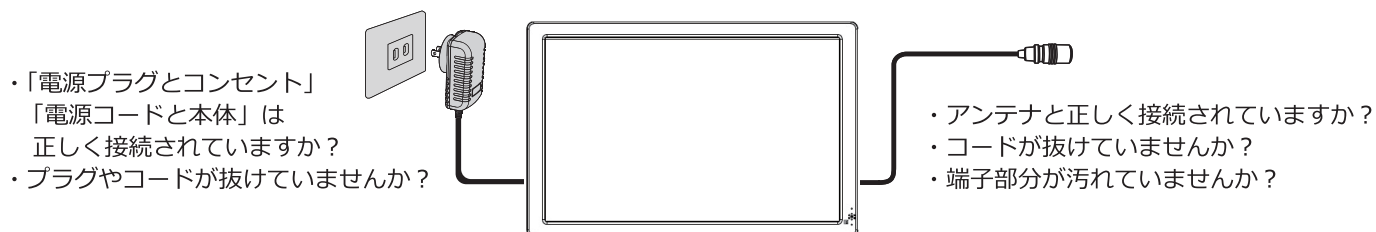
- 設定： ① 言語/ Language（日本語/英語/ドイツ語/フランス語/イタリア語/スペイン語/ポルトガル語）
- ② 工場出荷時設定（実行しますか？「はい/いいえ」）

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理・検査のご依頼前にもう一度ご確認ください。

【まずご確認ください】

「電源が入らない」「放送が映らない」などの場合は、まず電源およびアンテナの接続を確認してください。



【こんな場合は故障ではありません】

- 液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.999%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする場合があります。これは設置場所の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機は電源が「待機」状態のときに番組情報取得などの動作を行う為、内部から「カチッ」という音が聞こえる場合があります。

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
電源	電源が入らない	・電源プラグ⇄コンセント／電源コード⇄本機が抜けていませんか？ ・内部処理を行っている時は操作の反応が遅い場合があります。 →この場合、約1分ほど待ってから再度電源を入れてください。
	急に電源が切れた	・オフタイマーが設定されていませんか？ →外部入力モードの設定メニューからオフタイマー設定をご確認ください。
リモコン	リモコン操作ができない	・リモコンの乾電池が消耗していませんか？ (付属の電池は試用に付き、ご購入後早めに新しい電池と交換してください) ・乾電池のプラス／マイナスが逆になっていませんか？ ・リモコンをテレビ側リモコン受光部に正しく向けて操作していますか？ ・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？
	CH+/-ボタンで特定のチャンネルが選局できない	・チャンネル登録はされていますか？ →アンテナとの接続やアンテナの方向などをご確認の上、再度チャンネルサーチを行ってください。 ※CATVやマンションの共聴システムをご利用の際はパススルー方式での受信に対応しているかご確認ください。
テレビを見ているとき	映像も音声も出ない	・アンテナ線が外れていませんか？ ・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？ ・外部機器との接続ケーブルが外れていませんか？
	映像は出るが、音声が出ない	・消音状態になっていませんか？・音量が0になっていませんか？ ・イヤホン端子にイヤホンなどを接続していませんか？ ※HDMI入力の場合、外部機器側の出力が映像のみの場合があります。
	外部機器を視聴中に片側のスピーカーしか音が出ない	・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？ ・音声端子部がしっかりと挿入されているかご確認ください。
	音声に異音が入る 映像にノイズが出る	・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？→受信レベルをご確認ください。

故障かな？と思ったら（つづき）

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
テレビを見ているとき	映像が悪い	・アンテナケーブル（元側／本機側）が外れていませんか？ ・アンテナケーブルの断線などはありませんか？ ・設置されているアンテナの向きがずれていませんか？故障していませんか？ ・近所で落雷や電波障害などは起きていませんか？ ・1本のアンテナ線を複数のテレビやチューナーなどに接続していませんか？ ・本機の近くで電磁波を発生させる電気製品を使用していませんか？ ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？ ・チャンネルが変更されていませんか？ →製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局の増設等）場合は、チャンネルの再設定が必要になる場合があります。
	縦線状の妨害が出て見えない	・アンテナやアンテナ端子部分への妨害電波の影響が考えられます。 →アンテナケーブルは、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 →アンテナの高さや向きを調整すると、妨害電波をある程度抑えられます。 ・外部機器の映像を視聴している場合は、接続や設置場所をご確認ください。
	色が薄い 色合いが悪い	・旧アナログ放送時の番組の再放送を視聴される場合、画像が著しく悪く見える場合があります。この場合、本製品の故障ではありません。 ・映像調整は正しく設定されていますか？ ・受信チャンネルは正しく設定されていますか？ ・各映像端子の接続は正しくつながっていますか？外れていませんか？
	デジタル放送が映らない	・miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか？ →miniB-CAS カードを正しく挿入しないと、地デジ放送は視聴できません。 ・miniB-CAS カードの IC 部分が汚れていませんか？変形などしていませんか？ →IC 部分ときちんと接触しないと、本機がカードを認識できずに地デジ放送が視聴できません。miniB-CAS カードは丁寧にお取り扱いください。
	設置場所を変えたら（引っ越ししたら）視聴できなくなった ... など	・本機の設置場所を他のエリアに移動させた場合、改めて受信チャンネルを設定しなおす必要があります。本書「チャンネルの初期設定」をご参照の上、正しくチャンネル設定を行なってください。
	音声に異音が入る 映像にノイズが出る	・本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・アンテナの向きがずれていませんか？ ・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？→受信レベルをご確認ください。
その他	番組の録画できない 録画データの視聴ができない ... など	・本機と接続した録画用メモリーのファイルシステム形式は本機に対応した形式になっていますか？ →本機対応ディスク形式：「FAT32」 ・録画用メモリーの空き容量は足りていますか？ ・保存されたデータが壊れていませんか？ ※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。
	外部メモリーのデータが再生できない	・本機と接続した録画用メモリーのファイルシステム形式は本機に対応した形式になっていますか？ →本機対応ディスク形式：「FAT32」 ・保存されているデータが壊れていませんか？ ・外部データのファイル形式が本機に対応した形式で保存されていますか？ →拡張子：(.jpg) など ※外部メディアについての作動保証およびサポートは行っておりません。

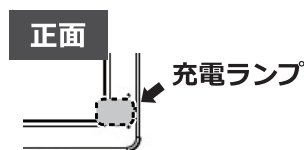
【ご確認ください】

その他症状などがでて、上記項目や本書内容をご確認しても症状が改善されない場合、一度「工場出荷設定」を行い、本体システムをリセットしてみてください。（参照／TV モード設定：P25／外部機器モード設定：P29）

内蔵充電電池について

本機にはリチウムイオン充電電池（Li-po）が内蔵されております。充電方法などについて、以下をご参照ください。

内蔵電池に充電する



本体電源入力端子に電源アダプターを接続しコンセント側を差して本体に通電されると内蔵充電電池に充電されます。充電中は本体正面の充電ランプが赤く点灯します。

（満充電になると充電ランプは消灯します）

（※電源コードと本体との接続については、P12 をご参照ください）



注意

- ご購入時の充電電池は十分に充電された状態ではありません。
- 充電電池はその特性上、高温時および低温時での充放電において容量が低下いたしますが、異常ではありません。
- 充電電池は消耗品につき寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ充電電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、電池寿命と思われますので、カスタマーセンターまでお問合せください。（充電電池は消耗品に付き無償保証の対象外です。電池の交換は有償での対応となります。）

（重要）電池寿命が近い状態で更に充放電を繰り返すとリチウム電池の特性上、異常な発熱や膨張などの症状が出る場合があります。このような場合はアダプターをコンセントから外して通電および本機の使用を止めてください。

（電池寿命の目安：充放電回数：約 500 回前後）

（重要）お客様ご自身による本体の開封や電池交換をされた場合、いかなる状態でも無償保証の対象外となりますのでご注意ください。

製品仕様

品名	10.1インチ液晶 地上デジタルテレビ
電源	AC100 ～ 240V 50/60Hz（アダプター）DC12V 1.5A
消費電力	約 13W
本体サイズ	約 W249×H162×D28mm
本体重量	約 1.4 kg ※バッテリー含む
液晶	10.1インチ TFT 液晶／LED バックライト
液晶解像度	1024×600
スピーカー出力	2.0W×2
テレビ受信チャンネル	地上デジタル UHF（13 ～ 62ch）（フルセグ／ワンセグ） ※インターネット回線を利用しての地デジ受信環境には非対応
EPG 番組ガイド	8 日
出力端子	AV 入力端子・HDMI 入力端子・イヤホン出力端子・アンテナ入力端子 ・miniB-CAS スロット・USB2.0 スロット×2（録画用／データ再生用） （※地デジ録画用スロット推奨メモリー容量：～ 256GB まで） （※データ再生用スロット推奨メモリー容量：～ 32GB まで）
再生対応ファイル形式	<音楽>：MP3・WMA・WAV・AAC <動画>：MP4・MPEG-PS・WMV・AVI・3GP <画像>：JPEG・BMP <テキスト>：TXT ※上記ファイル形式でも再生できない場合があります。
推奨動作温度	約 0 ～ 40 ℃
充電バッテリー （充電再生時間）	リチウムイオンポリマー 1500 mAh 充電時間：約 4 時間／再生時間：約 1.5 時間 ※充電時間および再生時間は使用環境により変化します

付属品： リモコン・ACアダプター・車載用 DC アダプター・簡易 TV アンテナ・イヤホン
車載用バッグ・miniB-CAS カード・AV ケーブル・取扱説明書

※本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応していません。
※HDMI 接続で機能する外部機器との連動操作などの機能には対応していません。
※本製品は電子番組ガイド（EPG：約 8 日分）／字幕放送／音声多重放送に対応しております。
※CATV（ケーブルテレビ）を使用される場合、CATV の取扱説明書をよくお読みください。
※付属のリモコン用電池は動作確認用の試供品に付き、早めに新しい電池と交換してください。
※本製品仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

保証規定と免責について

この製品には保証書が付いています。

保証書は販売店が所定事項（店名、お買い上げ年月日など）を記入の上、お渡しいたします
ので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証対象は製品本体のみとなります。（付属品類は保証の対象外です）

保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中は保証規定に基づき無料で修理いたします。

ただし、次のような場合は保証期間中でも有償での修理対応となります。

1. 保証書の提示が無い場合。
2. 保証書にお買い上げ日、お客様名の記入、販売店の押印が無い場合。
3. 誤った使用、不当な修理、改造、分解で生じた故障または損傷。
4. 使用時に起きた傷、色あせ、汚れ、または保管の不備で起きた損傷。
5. 一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用）での使用による損傷、故障。
6. お買い上げ後の落下、故意による破損、輸送等で生じた故障または損傷。
7. 火災、天災地変、塩害、異常電圧、指定外電圧での使用などで生じた故障または損傷。
8. 新品と交換した場合は一回限りとなります。以降の修理などについては有償となります。
9. 液晶画面のドット抜けは液晶パネルの特性上、保証の対象外です。
10. 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご都合に合わせ有償修理いたします。
11. 無償、有償に関わらず修理対応の場合、交換パーツ等が変わる場合があります。
12. 弊社との未取引の販売店でお買い上げの場合、お買い上げ店での対応となる場合があります。また個人間での売買、譲渡のものに関しましては保証いたしかねますので予めご了承ください。

免責について

- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合などを含め、本製品の使用によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。
- 本取扱説明書の記載事項を守らないことによる損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。予めご了承ください。

保証書

Ver.1.0.2

本保証書は製品ご購入日から下記保証期間内で、製品本体(消耗部品を除く)に故障が発生した場合に下記記載内容で無料修理する事をお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料にて修理いたします。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有償になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書換えられた場合。
 - 消耗品、付属品などの交換などによる故障及び損傷。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 修理の際は大切な情報は必ずメモなどバックアップをおとりください。初期状態に戻すことがあります。
- データの取り扱いについて
 - 修理依頼品がメモリーなど記録媒体を搭載または使用する製品の場合、製品に使用した記録媒体等に記録されたデータ(お客様が登録した地図データ、録音・録画した音楽・映像データ、各種設定内容等を含む)を必要に応じて修理の過程で閲覧・実行する場合がありますが、修理の目的以外に使用いたしません。
 - 本修理サービスにおきまして、当社は記録データについての複製、バックアップ、復元作業等は一切行いません。
 - 修理のために必要と判断した場合、修理依頼品の記録媒体等の初期化、交換、工場出荷状態に戻す等の作業を行わせていただきます。その際にお客様が登録したデータや著作権を含む記録データおよびお客様が追加したファイル、設定等は失われます。必要なデータ及びファイル等はあらかじめお客様にてバックアップを作成いただくようお願い致します。
 - 修理等の作業にあたっては細心の注意を払いますが、前項以外の場合であっても作業の過程で記録データの破損・消失等が生じる場合があります。
当社は、記録データの破損・消失等についての責任は負いかねますので、ご了承ください。
 - 修理等の作業にあたって部品交換した場合は、交換した部品は所有物として回収させていただき、返却は致しかねますのでご了承ください。

※修理の際は大切な情報は必ずデータのバックアップまたはメモなどをおとりください。
また大切な記録データ(音楽・映像など)なども必ずバックアップをおとりください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社
開発元：株式会社カイホウジャパン

ご購入日	西暦	年	月	日	ご購入販売店、住所、電話番号
お客様名					
保証期間	ご購入日より 1年間				
機種名	OT-TV101K				

■ 本製品についてのお問合せはこちら

お客様サポートセンター

一般電話

042-686-3645

営業時間：平日10:00～17:00(土日祝祭日は除く)

〈販売元〉ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 3-7-13 TDS 三田ビル 6